

## 第 8 号議案

### 令和 7 年度 決議文

現在、私たちを取り巻く社会環境は、グローバル化の進展に伴う分断や対立の顕在化、生成 A I をはじめとする人工知能やビッグデータの急速な発展、気候変動の深刻化、国際情勢の不安定化など、多くの困難と課題を抱えています。加えて、少子高齢化や人口減少の加速、新型コロナウイルス感染症の影響は、私たちの暮らしや価値観、そして子どもたちの将来への見通しにも大きな変化をもたらしています。

こうした予測困難な時代において、次代を担う子どもたちが変化に柔軟に対応し、たくましく生き抜いていくためには、単に社会の流れに身を任せるのではなく、自らの信念を持ち、主体的に考え、探求し、挑戦し続ける力が求められます。そのためには、思考力・判断力・表現力に加え、多様な他者と協働できるバランスの取れた資質・能力の育成が重要です。私たち P T A は、そうした力を育む学校とともに、これからも積極的に学校教育を応援してまいります。

また、情報社会が子どもたちの生活に及ぼす影響はますます大きくなっており、誤情報やネット上のトラブルから子どもたちを守るためにも、「情報モラル」教育の推進が不可欠です。あわせて、自転車利用におけるマナー向上のための啓発・広報活動や、交通安全指導のさらなる充実にも引き続き取り組んでいく必要があります。

子どもたちの健やかな成長を支えるために、安全・安心な教育環境づくりを基本として、学校教育の充実、子どもたちの「ゆめ」の実現、そして P T A 活動の一層の活性化と発展を目指して、ここに以下のとおり活動していくことを決議します。

- 一、学校・家庭・地域の連携を図り、P T A 活動の活性化と家庭教育の充実および学校教育の振興に努めます。
- 一、防災教育や情報モラル教育など安全教育の推進、また、コミュニケーション能力や規範意識、社会参画の態度の育成について、積極的に協力します。
- 一、自らの将来のキャリア形成を主体的に考え、選択できるよう、子どもたちの学びを支え、「ゆめ」の実現に向けた教育活動を応援します。
- 一、学校と社会の接続、家庭や地域社会における教育の充実のため、大人が社会に積極的に関わろうとする態度を子どもたちに示すよう、率先して社会活動に参加します。

令和 7 年 6 月 5 日

福岡県公立高等学校 P T A 連合会